

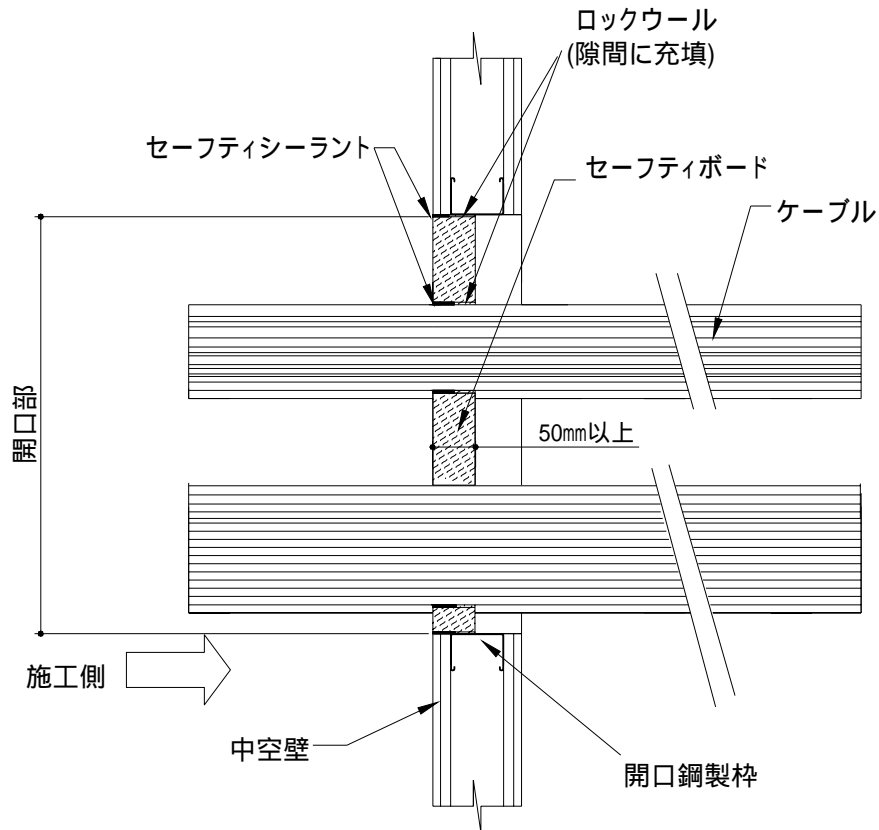


Hilti ファイアストップシステム

施 工 要 領 書

(2) 壁工法(中空壁) PS060WL - 0209

日本ヒルティ株式会社



< 施工手順 >

1. 開口部確認

施工部のサイズ等を確認し、ホコリ・油分などを除去する。

2. セーフティボード準備

開口部で採寸し、ボードを切断する。開口部と接する部分及びボードとボードのジョイント部には予めセーフティシーラントを塗布する。

3. ボード取付

2.で準備した各ボードを施工側壁面と面一に取り付ける。

4. セーフティボードの隙間処理

ボードとケーブル・ケーブルラック等との間の隙間には、セーフティボードのロックウール部を充填し、セーフティシーラント充填用の目地スペースを確保する。

5. セーフティシーラント充填

ボードとケーブル・ケーブルラック等との間の隙間・目地にシーラントを充填する。ヘラ又は水で濡らした指などでシーラント表面を平滑に仕上げる。

< 基準値 >

- ・ セーフティボード 50mm 以上。
- ・ 開口面積は、 0.6m^2 以下とする。
- ・ ケーブル占積率 22% 以下、貫通するケーブル 325mm^2 以下(1本あたり)とする。
- ・ 鋼製電線管 75 以下、合成樹脂製可とう電線管 36 以下とする。